

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2020年1月21日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	犬山市	代表者名	山田 拓郎
担当者部署	経営部情報管理課	連絡先電話番号	0568-44-0304
担当者役職		担当者氏名	
住所	484-8501 愛知県犬山市大字犬山字東畑36番地		
連絡先E-mail			

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中尾 彰宏
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	セミナーの内容が大変わかりやすく構成されておりました。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年1月20日	9時00分	11時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	犬山市役所		最寄駅	犬山駅
	所在地	愛知県犬山市大字犬山字東畑36番地			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	犬山市職員	60人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	職員に5Gに関する知識を得てもらい、今後具体的に各部署が抱えている課題について、どのように5Gが活用できるのか考えるきっかけとしたい。また、自治体として何ができるのかイメージしにくい。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	職員が5Gに関する知識を習得すること。課題解決の手段として、5G活用をイメージできること。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	当市職員向けの5Gに関するセミナーの講師 ・5Gの普及状況(見通し)について ・検証事例の紹介 など	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	教育の分野の施策(児童1人にパソコン1台を割り当てた場合のネットワーク環境の整備等)について、方向性についてアドバイスをいただきました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	国の補助事業について情報収集をしていきます。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 職員に5Gを知ってもらうためのきっかけとするため、気軽に参加できるセミナーという位置づけにしたいと、アンケート等は実施しておりません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	5Gの活用が求められるような事業があれば、国の補助事業を利用してローカル5Gの環境構築を検討したいと思えます。	

### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。